



持続可能な社会ってなんだろう？

ラオスやタイでのNGO活動から見たこと

今年は東南アジア諸国連合（アセアン）が50周年を迎え、ニュースに登場する回数も増えましたが、情報の多くは経済や政治のこと。その国の普通の人たちがどんな暮らしをしているか、知る機会が多いとはいえません。アセアン加盟国のタイには7万人もの日本人が住み、経済的にも関係が深い国です。一方、そのお隣のラオスでは、7百人程度。実は、そのどちらにも食生活や自然の見方に日本との共通点があります。二つの国の農村の食や文化を手掛かりに、人々の暮らしと、今起きている環境問題、日本との意外な繋がりについて映像を交えながらお話しします。ラオスのコーヒーを飲みながら聞いてみませんか。

（東葛地域で活動するグループと、海外で環境・社会問題に関わるNGOのコラボ開催です）



主催

エナガの会

ブログ：http://blog.livedoor.jp/longtailed_tit_k/

NPO 法人メコン・ウォッチ

HP：<http://www.mekongwatch.org/index.html>



日時

2017年9月24日（日）

13:30～17:00

（受付 13:15～）

場所

アミュゼ柏（柏中央近隣センター）1階 会議室 A
JR・東武柏駅東口から徒歩7分

資料代 500 円

申し込み専用フォーム

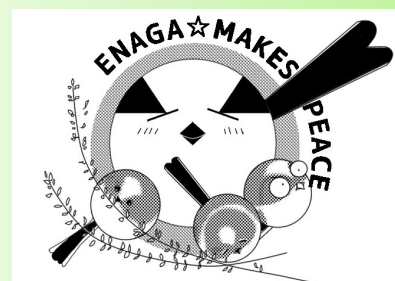
<https://goo.gl/q4s38w>

QRコード→



問い合わせ

sinai.sasenai.kashiwa@gmail.com



特定非営利活動法人

メコン・ウォッチ